

報道関係各位

2025年10月23日
株式会社クロス・マーケティング

近所にある空き家は28%、庭の草木や害虫、倒壊に不安 高齢になり住みたい場所は「交通の利便性」が良いところ

－住まいに関する調査（2025年）意識編－

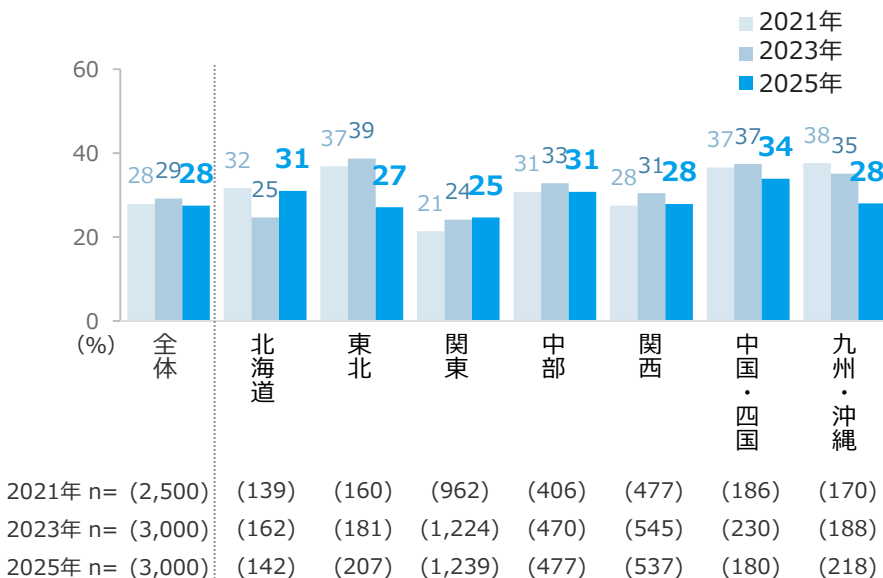
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2025年9月、全国20～79歳の男女3,000名を対象に「住まいに関する調査（2025年）意識編」を行いました。今回は、ご近所の「空き家」について、持ち家と賃貸住まいに対する意識、戸建てと集合住宅に対する意識、高齢になった時に住んでいたいところをピックアップし、分析しました。

■調査結果（一部抜粋）

- ✓ **【空き家】** 「自宅近くに空き家がある」と回答した人は全体で28%と2021年から横ばいが続く。2025年のエリア別には、中国・四国（34%）北海道、中部（31%）が多かった。<図1> 近所の空き家に対しては、「害虫が増えたり、伸びた枝が隣家の敷地に入るなど、周囲の家が迷惑を被る」44%、「老朽化による倒壊が心配」35%、「不審者の侵入や放火による火災など、防犯面に不安を感じる」34%などの不安が高く、2021年から大きな変化は見られなかった。<図2>
- ✓ **【持ち家と賃貸の住まい】** 持ち家についての意識・イメージは、「老後の住宅費の負担が少ない」「ローンが終わりさえすれば、一つの資産になる」が30%台。60～70代の「老後の住宅費の負担が少ない」、70代の「リフォームで、間取り変更や設備交換などを自由にできる」が他年代より際立って高い。<図3> 賃貸については「引っ越しがしやすくよい」が33%であった。年代が上がるほど、経済的負担が大きい、自分の資産にならない、リフォームできないといった項目が高まる傾向にある。<図4>
- ✓ **【戸建てと集合住宅】** 戸建ての意識・イメージは、「多少大きな音が出ても、隣近所に気遣う必要がない」が32%で最多で、特に70代は47%と多い。60代では「庭の手入れが面倒」が41%と高い。<図5> 集合住宅は「足音や生活音が響きやすい、音のトラブルが多い」「管理費や修繕のお金がかかる」「駐車場や駐輪場を借りるのにお金がかかる」「理事会の運営・役回りが面倒」とネガティブなイメージが強かった。一方、ポジティブなイメージは「共有部の管理を管理会社や管理人がやってくれてラク」であった。<図6>
- ✓ **【高齢になった時に住んでいたいところ】** 自身が高齢となった時に住んでいたいところは、各世代で「交通の利便性が良いところ」が1～2位にあがる。20～50代は「治安のよい場所」「商業施設が充実している場所」が3位内に入った。60～70代は「医療環境が良いところ」が2～3位にあがり、年代差が見られた。<図7>

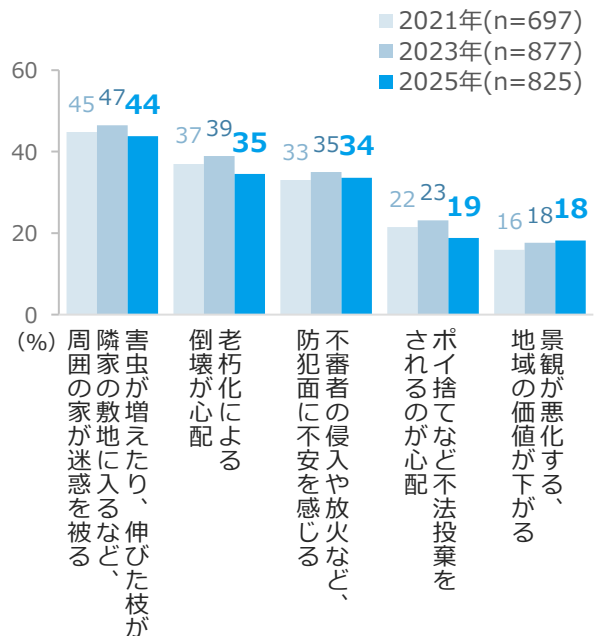
◆詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/20251023home>

<図1> 近所における空き家の有無（単一回答）

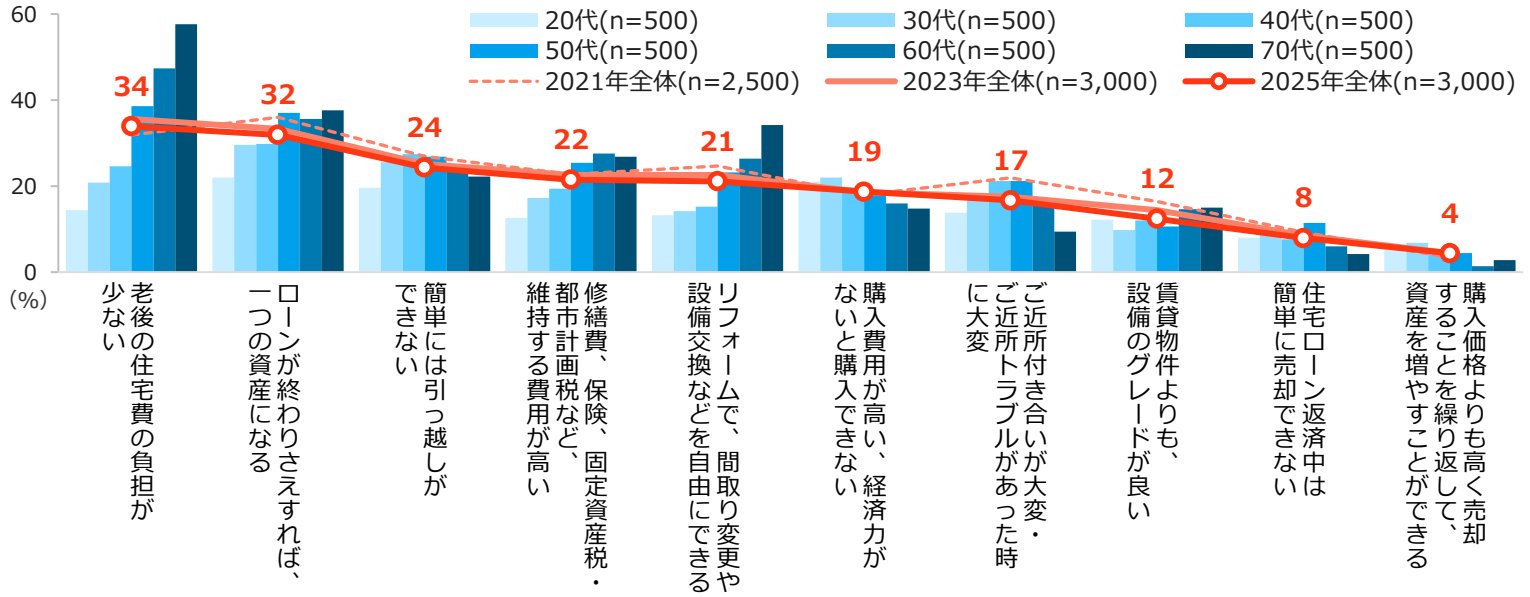


<図2> 近所にある空き家の問題点・不安な点

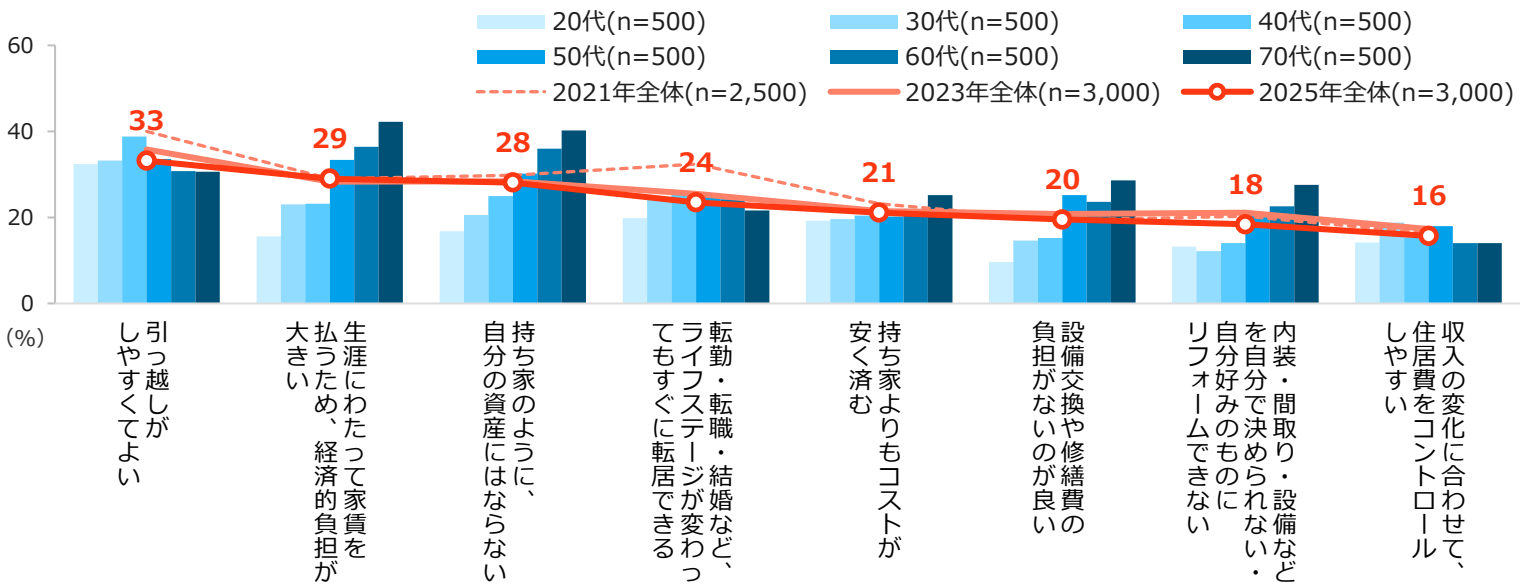
（複数回答） ※ベース：近所に空き家がある人
※上位5項目を抜粋



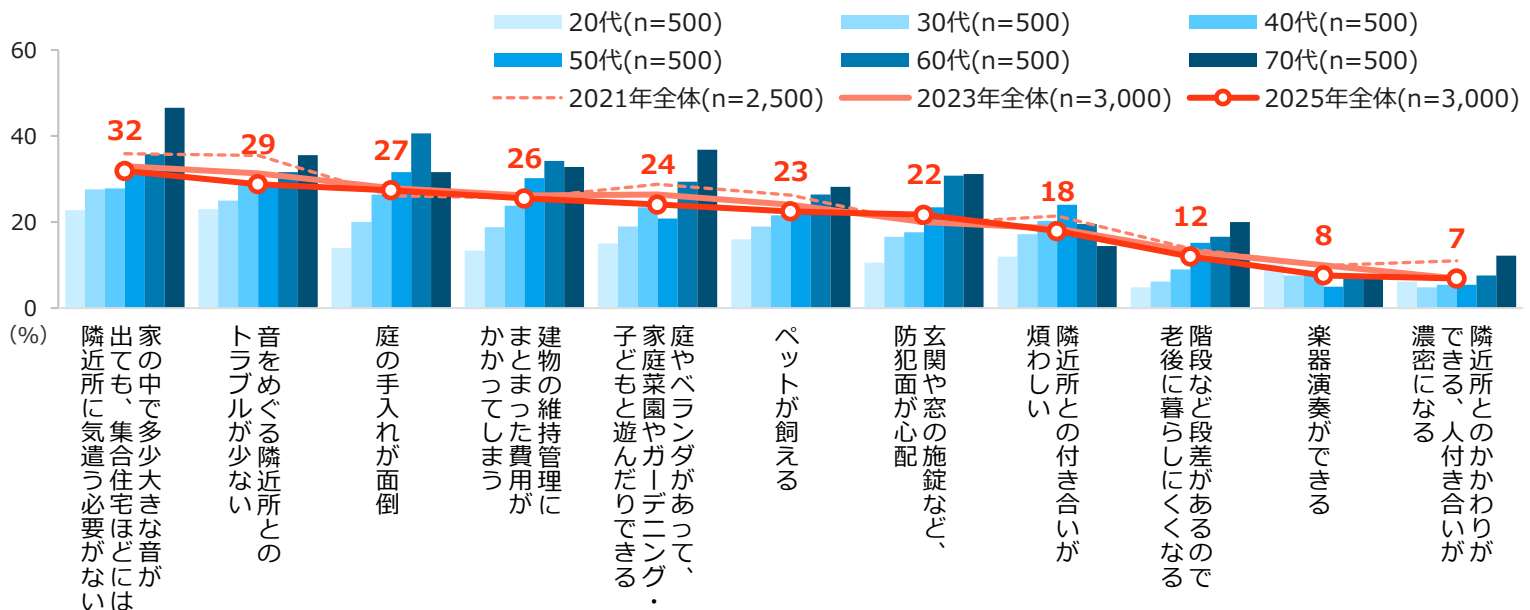
<図3> 持ち家についての意識 (複数回答)



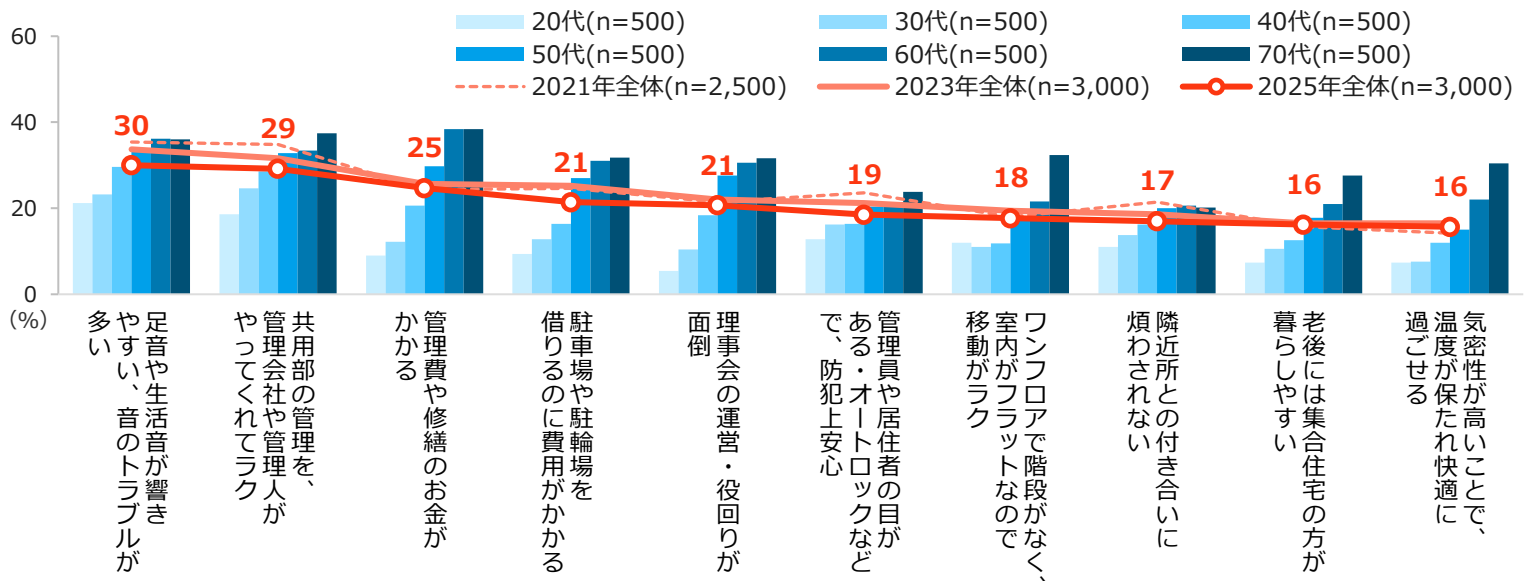
<図4> 賃貸の住まいについての意識 (複数回答)



<図5> 戸建てについての意識 (複数回答)



<図6> 集合住宅についての意識 (複数回答) ※上位10項目を抜粋



<図7> 高齢になった時に住んでいたいところ (複数回答) ※上位5項目を抜粋

	20代 (n=500)	30代 (n=500)	40代 (n=500)	50代 (n=500)	60代 (n=500)	70代 (n=500)
1位	交通の利便性が良いところ 22	治安のよい場所 25	交通の利便性が良いところ 30	交通の利便性が良いところ 33	交通の利便性が良いところ 40	交通の利便性が良いところ 41
2位	治安のよい場所 22	交通の利便性が良いところ 24	商業施設が充実している場所 29	治安のよい場所 33	商業施設が充実している場所 36	医療環境が良い場所 40
3位	商業施設が充実している場所 20	商業施設が充実している場所 23	治安のよい場所 28	商業施設が充実している場所 31	医療環境が良い場所 36	治安のよい場所 37
4位	医療環境が良い場所 16	医療環境が良い場所 20	自然災害の可能性が低い場所 22	医療環境が良い場所 27	治安のよい場所 34	商業施設が充実している場所 36
5位	最寄り駅に近い場所 15	最寄り駅に近い場所 17	医療環境が良い場所 20	最寄り駅に近い場所 24	自然災害の可能性が低い場所 27	自然災害の可能性が低い場所 29

■レポート項目一覧

- 調査結果サマリー
- 回答者プロフィール (性別/年代/居住地/未既婚/子供の有無/職業/同居家族/同居末子学齢/世帯年収/ポテンシャル・ニーズ・クラスター判別結果/自宅の住居形態/自宅の居住年数)

▼調査結果 詳細

- 【持ち家】と【賃貸】のどちらが良いか
- 【持ち家】についての意識
- 【賃貸】についての意識
- 【戸建て】と【集合住宅】のどちらが良いか
- 【戸建て】についての意識
- 【集合住宅】についての意識
- 次に住みたいところ
- 高齢になった時に住んでいたいところ
- 二地域居住の実態/意向/意向理由/居住したくない理由 (自由回答抜粋)
- 近所の空き家の有無/問題点・不安点
- 空き家の所有状況/処分予定/問題点・不安点
- 近所のゴミ屋敷の有無/問題点・不安点
- あなたにとって住まいとは

▼参考資料

- ポテンシャル・ニーズ・クラスター(PNCL)について

■ 調査概要

調査手法	: インターネットリサーチ	調査期間	: 2025年: 9月25日(木) ~ 26日(金)
調査地域	: 全国47都道府県		2023年: 9月8日(金) ~ 9日(土)
調査対象	: 20~79歳の男女		2021年: 9月3日(金) ~ 4日(土)
	(2021年: 20~69歳の男女)	有効回答数	: 本調査3,000サンプル
			(2021年: 本調査2,500サンプル)

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」